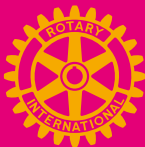


Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリーテーマ

2020～2021年度クラブ目標

## 『35年目の再構築 ロータリーの源流へ』

会長 吉野敬之  
幹事 堀田一彦

創立 1986年



# 第1644回例会

令和2年11月5日 (12:30～13:30)

### ○ソング

- 国歌 (君が代)
- 奉仕の理想

### ○スマイルBOX

- 吉野敬之会長 (ロータリー財団委員会の皆様本日の担当例会御苦勞様でした。財団の活動はロータリーの根幹を成す部門ながらその活動等なかなか認知度の上がらない部分もありますので、今後も認知度アップそして活用とよろしくお願い致します。)
- 堀田一彦幹事 (とりあえずスマイルします。)
- 横田俊郎会員 (誕生日のお祝いをいろいろ頂きまして、ありがとうございました。)
- 青木大会員 (横田さん誕生日おめでとうございました。昨日は楽しい時間をありがとうございました。10月の終わりに久しぶりのパーティーを取りました。そして昨日もパーティー取りました。)
- 永野文雄会員 (随分と朝夕が寒くなりました。今朝は那須の山々も白くなってました。健康に注意しましょう。安部和夫先生のかよ子夫人の市政功勞者受賞おめでとうございました。諸橋会員、卓話ありがとうございました。)
- 宮本多可夫会員 (ロータリー財団委員会の担当御苦勞様です。職業奉仕で少し早く失礼いたします。)
- 金田昇会員 (財団委員会、諸橋委員長卓話ありがとうございました。先日、地区のガバナー補佐研修会に参加してきました。身の引きしまる思いでした。)

### ▶第1644回例会出席状況 (R2年11月5日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	45名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	59名
Ⓒ ①の出席者数	32名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	6名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	48名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	55
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	87.27%



▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

吉野敬之会長



皆さん、こんにちは。いよいよ11月となり、残すところ今年も2か月となったわけですが、お忙しい中今日も例会に多数ご出席いただきましてありがとうございます。昨日、皆さんもご存じのアメリカ大統領選が投票が始まっております。昨日の夜の時点ではトランプ大統領が優勢なのではないかというような話もありましたが、今朝起きてみたらバイデン候補のほうが優勢で圧勝というか勝ちそうだというような報道が出ておりました。ちょっとわたくしは二日酔いながら一生懸命朝のニュースを見ていたんですが、うちの嫁が申しておりました。どちらが勝つてもうちには関係ないと。まさしくその通りだなと思いましたが、R I インターナショナルが付いていたり、そんな活動をしているんですけれども、やっぱり僕らドメスティックに頑張るんだと痛感した朝でございました。一つ皆さんにご報告でございます。チョウ・ナンダさんの件でございます。先日、郡山の大学のほうでクラスターが発生したというような報道のほうは皆さんお耳に入ってるかと思うんですが、チョウさんの大学ではないんですが、チョウさんがお住まいのアパートの下の階にその学校の罹患した方達が住んでいらっちゃって、チョウさんは濃厚接触者ではないらしいんですが、一応やはり近くにいらっちゃったということで行動制限が今されている状態だということでございます。合わせまして8日に、米山奨学生の報告会が開催される予定だったんですが、それも延期となった模様でございます。チョウさんに関しましては、アルバイトのほうが行えないというような形になっておりますので、今日は本来ですと緊急理事会で新規入会者の件を図る予定でございましたが、その席上合わせましてその2週間アルバイトができずに、やはり生活費等の支出が困難になるのではないかということ等を鑑みまして、何らかの形で支援をしてはいかかかというようなことで阿部相談役のほうからお話ありましたので、それを今日の理事会の中で皆さんと検討してみたいなと思っております。今日は、ロータリー財団の担当例会ということで、ロータリー財団皆さんパスト会長の方ですとご存じかと思うんですが、意外とどんな活動して何のためにあってということを知らない方が多いと思います。私も会長になるまでほんやりとはわかっていましたがほぼ知らなかった。ましてや、幹事の時に携わったことがあったので理解を深めたんですが、あまり理解度が高くないというふうな委員会だと思いましたが、実はこの委員会は非常にロータリーの根幹をなす委員会の一つでありまして、皆さんから毎年ご寄付をいただいて、そ

れを世界平和の為に使っていくという収入部門を担当する委員会でございます。今日、この委員会の担当ということでその辺の話を詳しくお聞きできると思いますので、皆さんも特に新入会員であったり、まだ理解度が深くない方はよく聞いて今後のロータリー活動のためにもしっかりと勉強していただければと思いますので、今日は財団委員会の方々よろしくお祈りしますということで、本日の会長の時間とさせていただきます。

### ■幹事報告

堀田一彦幹事

- 白河赤十字奉仕団 委員長 安澤荘一：街頭献血における献血ボランティアの中止について（お知らせ）
- 国際ロータリー日本事務局 業務・IT室：2020年11月ロータリー財団月間 リソースのご案内
- 国際ロータリー日本事務局経理室：2020年11月RIレートのお知らせ
- 2020-21年度ガバナー事務所：だて西RCの件
- 財法）比国育英会バギオ基金 会長 多田宏、総務担当副会長 斉藤実、幹事 平塚隆志：『バギオだより』配布のお願い
- 白河国際交流協会 会長 内藤義久：語学講座「やさしい英会話講座2020」の開催について（案内）



### ■ポール・ハリス・フェローの表彰

- 吉野敬之会長、諸橋和典会員

### ■マルチプル・ポール・ハリス・フェローの表彰

- 金田昇会員



### ■委員会報告

- 親睦委員会

櫻岡敏之委員長

- ・誕生日

横田俊郎会員、車田裕介会員、吉成真五郎会員

## ・結婚記念日

遠藤敦会員、安部和夫会員、運天直人会員  
兼子聡会員、山田顕一郎会員、須藤正樹会員



## ○雑誌広報委員会

## 横田俊郎委員



皆さん、こんにちは。雑誌広報委員会の横田でございます。「ロータリーの友」の見どころをご紹介します。まず、横組みのほうからでございますが8ページでございます、

11月はロータリー財団月間ということで、「グローバル補助金を知ろう」ということで、補助金のやり方といますかそういったことについての報告が出ております。その中で8ページに、小牧ロータリークラブの例が出ておりますが、大切なのは3つのポイントということで、1番目が知るということ。こちらから探すのではなく、既に支援を求めている海外の地区やクラブがあることを知る。2つ目が見つかる。実施国の地区やクラブから具体的な事業の提案があるのでそれを見つける。3つ目が信頼性。双方のガバナーや奉仕リーダーが既に繋がりを持ち、信頼関係の実績があるということがポイントということで挙げられておりました。私もちょっと初めて知ったことが多くて、この小牧ロータリーのほうでは総額73,000ドルの支援を行ったということで、非常に大きな活動をされているなということを感じました。それから、14～15ページは「アフリカ地域の野生型ポリオウイルス根絶」ということで大きく掲載されております。続きまして18ページからは、「どうなった例会」ということで、新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート調査が出ておりました。一番目は休会をしたクラブありますかということで、97.2パーセントということで、ほとんどのクラブが休会をしてしまった。次のページですと、例会は再開しましたかということで、回数は減らさず元通りに再開したというクラブが7割というふうになっております。また次のページでは、通常例会とは異なる会合形式ということで、オンライン形式で行ったクラブということなんですけれども、何らかの形でオンラインを入れた開催が90パーセント以上ということで、今後も続けるということ、オンライン例会を開催すると思ってるっしゃるクラブが約半分あるといったと

ころで、非常に例会の開催方法も影響を受けているなというところがございます。それから、44ページに初の女性RI会長ノミニーに、ジェニファー・E・ジョーンズ氏ということで、女性の方が選ばれたという記事が載っております。115年に及ぶロータリーの歴史で初の女性RI会長となりますということで、こういった女性の活躍も非常に増えているなというところがございます。そして、縦組みのほうは4ページから「世界で活躍する人材ロータリー平和センター」というタイトルで、国際基督教大学の前学長の日比谷潤子さんという方の記事が掲載されております。国際基督教大学には、ロータリー平和センターというのがあるということで、大学にロータリーのこういった組織があるというのはちょっとわからなかったものですから非常に驚きました。そのちょっと前のほうには、男女の比率というのがあるんですけど、女性の学生比率が50パーセントを超えて、教員の三分の一が女性ということで、非常に女性の活躍も盛んだなというところがございます。最後に22ページの「ロータリー・アット・ワーク」ということで、須賀川ロータリークラブさんの「ロータリーの絆がつなぐ災害復興支援」ということで、7月の豪雨で被害を受けた熊本県の人吉市社会福祉協議会に支援物資を届けたという記事が出ておりましたのでご紹介させていただきます。

## ■本日のプログラム

## ロータリー財団委員会担当例会

## ○ロータリー財団委員会

## 諸橋和典委員長



皆さん、こんにちは。ロータリー財団委員会委員長の諸橋です。本日はよろしく願いいたします。ロータリー財団月間ということで例会なんですけれども、地区の財団委員会の方を呼んだり、金田パスト会長も委員でいらっしゃいますので金田パスト会長にお願いするということもあったんですが、わたくし自身がロータリー財団ということあまり理解していないということもありまして、これを機会に自分でロータリー財団何かということ自分から学んでみようと思ひまして、わたくしが例会を進行させていただくことにしました。間違ってる点とか説明不足の点とかあるかと思ひますけれども、よろしく願いいたします。まず、ロータリー財団とは何かということなんです、正式な名称を国際ロータリーのロータリー財団となっております。国際ロータリーとはまた別組織ではあるんですけども、独立した財団としての組織であります。ご存じのように、ポール・ハリスがロータリーを作ったということは皆さん当然ご存じだと思うんですが、6代目の会長になるアーチ・クランプさんという方が強く提唱して、世界で良いことをしようということテーマに作られたお金を集める組織ではあります。非営利団体組織



でビジョンを共有する財団支持者ですね、これはロータリー会員じゃなくても寄付することは可能です。そこで補助金として集めて、支援によってのみ集めたお金を信託機関として全資産を維持、投資、管理して運営している団体ではあります。日本にもその組織の一つとして法人がありまして、そちらが公益社団法人ロータリー日本財団というところ、こちらにまず我々の出した寄付は集められまして、そちらから国際ロータリー財団に送金されるというような仕組みになっております。先程「ロータリーの友」にも出てましたようにいろんなことをやっています。大きなところでは、一番知られているのではポリオの撲滅というところですね。ポリオは小児麻痺といわれている病気で、感染してしまうとかなり重症な病気になってしまうという病気でありまして、こちらはすごい長いことこの撲滅運動というのをやってまして、現在残っているのが2か国、アフガニスタンとパキスタンですね。2か国だけ残っています。ただ、今ここは内戦状態なので、そこに行って何かやるというわけにはいかないようですけど、ポリオについての対策というのをやっています。この寄付のやり方と種類というのが非常に複雑なんですけれども、大きく分けて3つあります。年次寄付と指定寄付、それと恒久寄付ですね。寄付と言ったり基金と言ったりしてるんですけど、ものとしては基金、それでそちらにお金を預ける行為が寄付になるということだと思います。一番先程いただきましたポール・ハリス・フェローのもとになっているというのは年次寄付です。年次寄付のお金というのが、ここの下の図には年次基金シェアへのご寄付ということであって、シェアシステムというのをとっています。というのは、集めたお金の50パーセントが(WF)国際財政活動資金というのになって、その半分が地区財団活動資金(DDF)というんですね。これが使えるようになるのが、最初に寄付した時から3年後というようなことになっています。なので、今年寄付したお金が使えるのが2023年ですね。その年度に使えるようになります。それともう一つ、使途指定寄付というのがあります。これは使途を指定した寄付で、特に今は先程言ったポリオプラスというのにしてそれに特化した寄付になります。そのポリオプラス基金はポリオプラス根絶のパートナーで、ビル&メリンダ・ゲイツ財団というのがあります。有名なビル・ゲイツさんの財団ですけども、こちらに寄付額の2倍上乘せられることが約束されているということです。なので、ポリオプラス基金でロータリー財団で5千万ドル集めると、ビルゲイツ基金から1億ドルの寄付が加算されるということで、1億5千万ドルという金額がポリオに集まってきたという状況です。戻りますけれども、年次寄付というのはある程度目標が決まっています。こちらの2530地区でいうと、一人当たり150ドルでポリオプラスも決められてて一人あたりに30ドル、こちらが目標金額に

なっています。次が認証制度というのがありまして、認証制度が先程出ましたポール・ハリス・フェローとか、そういったものです。認証制度ってちょっとわかりづらいんですけども、褒賞というのかロータリー財団から褒め称えられるとか、そういう名前のそういったことだと思うんですけども、1,000ドルを最初の年に寄付した場合、私とか吉野会長ですけども、それがポール・ハリス・フェローというふうに呼ばれます。先程、バッチを貰いましたので今付けていますけど、バッチが貰えます。次にまたプラス1,000ドル、2,000ドルになったらマルチプル・ポール・ハリス・フェローですね、6ページ、一番最後のページにあるんですけども、PHFプラス1というやつですね。そうすると、ピンとサファイヤが貰えるようになっていくようになります。なので今日、金田さんがいただいたのは多分PHFプラス3ということなので、サファイヤ3粒がそこの中に入ってるんだと思います。こちらを繰り返していくとPHFプラス8というところまでいって、そうするとマルチプルでいうと9回目9,000ドルを寄付したというようなことになるかと思っています。それで去年度までで、当クラブでは57名のポール・ハリス・フェローの方がいらっしゃいました。今日、私と吉野会長が増えたので59名になったということになるかと思っています。それとマルチプル・ポール・ハリス・フェローは今までで18名、複数回の寄付をされた方が18名いらっしゃいまして、一番多い方で斎藤惣三郎パスト会長になりまして12回ということになります。ただ、今8回が上限で9,999ドルが上限ということで、今でいうと斎藤惣三郎パスト会長はメジャードナーという称号になるようなことになります。次に、寄付の仕方の3つ目に恒久寄付というのがあります。恒久基金に寄付することで、恒久基金というのがお金を使用せずに運用益だけが使用できるという基金です。例えば、自分が亡くなった時にその遺産をここにやりますよとか、これに1,000ドル以上寄付した方が、ベネファクターという称号を与えられます。当クラブでは、林利勝パスト会長と斎藤惣三郎パスト会長がベネファクターを受けています。そういったロータリー財団に寄付する大きな寄付のやり方としては、その3つでそれぞれに認証制度がありまして、繰り返しになりますけども1、2、3の合計が10,000ドル以上になった方がメジャードナーとして、25万ドル以上になるとアーチ・クランフ・ソサエティ、先程言ったロータリー財団を作った会長ですね。アーチ・クランフ・ソサエティという称号が与えられて、ロータリー本部のアーチ・クランフ・ギャラリーに写真が飾られるということです。日本財団では、ここのアーチ・クランフ・ソサエティ、略してAKSというものの数を増やそうということで目標数値を立てているようです。会員数とすれば現在アメリカがトップで、台湾、インド、韓国、次に日本が来てて、今47名ということになってま

す。台湾、インド、韓国が何故多いかというのはちょっとわからないんですけども、日本も世界的にみると少ない方ではないんですが、もっと増やしたいということが日本財団の目標のようです。それでは、集まった基金はどういうふうに使われているかということなんですが、2018-2019年の支出としては、3億3千5百万ドル、日本円にすると大体400億円ということになります。一番多いのがやっぱりポリオですね。ポリオプラスというところで1億5千万ドル、先程のビルゲイツ財団からのお金も含まれていますけども非常に沢山のお金だと思います。ただ、ポリオワクチンに一人当たり大体60セントかかるということで1億5千万集まったとしても、ざっと人数でいうと2億人分くらいのワクチンになるんじゃないかと思えます。日本なんかはなくなってますけども、まだワクチンというのはやってまして、世界各国でワクチンというのは注射で打ったり口に入れたりというようなことをやってるようなんですけども、継続してやってかないとなかなか完全になくすることができないということです。その国でなくなったからといってやめちゃうと、どこからか感染してきてまた広がってしまうことだと思います。本当にコロナウイルスと同じなんですけども、それ以上に致死率も高いですし非常に力を入れてやってかなきゃいけないということで、これだけの金額が関わってきます。次に多いのが先程のちょっと話が出ましたグローバル補助金ですね。あとから説明しますが、グローバル補助金についてはなかなか使っていくのが非常にハードルが高い状況にあるかと思えますけれども、場合によっては補助金を受ける調整してもいいのかなと思えます。次に出てきてるのが地区補助金ですね。ここが一番クラブとしては使いやすい金額だと思いますし、各クラブで使ってほしいということになってます。そこで4ページ5ページ見ていただきたいんですけども、地区補助金申請資料ということで、地区の財団からいただいた資料であります。クラブ名に丸印が付いているところが地区補助金を受けたクラブで、ざっと見たら半分くらいは地区補助金を受けています。白河西はどうかというと、ちょっとまだ昨年度は地区補助金を受けてないということで、来年は是非やっていきたいなというように考えています。それで資料で見ますと、2017-2018年が白河西が年次基金に寄付した金額が3,000ドルですね。一人あたりに54.55ドルということで、ちょっと目標には達してません。2018-2019年は3,267.86ドル、一人あたりに56.34ドル。2019-2020年も同じ3,000ドルですね。2019-2020年については、こちらの多分地区のところまで行く前にこの資料ができちゃったので、実は上のほうにちょっと手書きで書いてあります一人50ドルを6月30日に振り込んでということで、プラス2,850ドル、合計で5,850ドルが2019-2020年の白河西の寄付金額になります。だとしても、計算すると一人あたりに101ドルということ、

先程言った一人あたりに150ドルの目標にはまだ達していないということになります。その隣にあるのがポリオプラス。ポリオに対する寄付なんですけれども、こちらは白河西はゼロ円ですというようなことです。あと先程寄付に対する補助率が四分の一と言いましたけども、これは決して補助率ではなくて、全体に年次寄付で集めた半分の半分が地区補助金として使えるということで、そういった意味で決して各クラブの出した金額の四分の一しか補助受けられないという意味ではないので、今3,000ドルしか出してないから750ドルしか使えないということではなくて、それ以上の計画を立てて申し込んでもいいということになってます。ということで、2ページ4番に戻りますけども、何故寄付をするのかということだと思います。理想からいうと、先程財団の作った目標である世界で良いことをするためといったことなんですけども、そこまで世界で良いことをしても自分ちには関係ないんじゃないかということが大半だと思いますけれども、まあそういったことが大きな理想ではあります。あと直接でいうと、地区にかなりのお金が入ってくるのでそういったことの活動資金になるんじゃないのかということなんです。あとクラブのほうにも申請を出せば助成金として活動資金となりますので、そういったこともある程度考えられるんじゃないかなというふうになります。あと自分のためということですね。自分の寄付した資金が世界の為に役立つというようなことの認識ができるということもあります。アーチ・クランプさんが言うには、私たちは自分のためだけに生きるべきではありません。誰かの為に良いことをする喜びの為に生きるべきですということも言ってますので、誰かに感謝されるなという気持ちがあると嬉しくなったり楽しくなったりするという気持ちで寄付することも非常に大切なんじゃないかなと思います。次に、寄付する気持ちになったけど、じゃあどういふふうに寄付したらいいのかなということで5番になります。寄付されたお金は日本財団を経由してロータリー財団へ全額寄付されます。ということで、寄付してもいいなという気持ちになったら、会長、幹事、または私に寄付する旨を伝えていただければ手続きをします。次に、マイロータリーというところがあります。皆さん、登録されている方が多いかと思えます。なかなか見る機会が少ないかと思うんですが、これを機会に見ていただければと思っております。それから、寄付の項目があります。そこからやると、先程言った年次寄付にしますか、使途指定寄付にしますか、それとも恒久寄付にしますかと聞いてくるのですけれども、そこを選んで幾らか金額を、一般的に1,000ドルだったりしますけれども、1万2万3万円とかそういうコースもあります。先程のポール・ハリス・フェローも1回に1,000ドルということではなくて累計で受けます。2万円5回で1,000ドルになった時にポール・ハリス・フェローにな

れます。ということで、マイロータリーから申し込むとカード払いになりますので、カードが使えてポイントが貯まるということもできます。それで寄付した後なんですけれども、税法上のメリットもあります。ロータリー日本財団は公益財団法人となっていますので、税法上のメリットの高い所得控除と税額控除どちらかが選べます。一般的に収入が低い場合ですね、私くらいの収入だと税額控除というのは非常に得で1,000ドル寄付すると、大体日本円で112,000円で2,000円が引かれちゃうので、その40パーセント、約44,000円の税額が減るというような計算になるかと思います。ちょっとこら辺も税理士さんに相談しなきゃよくわからないんですけども、大体そのくらいだと思います。所得控除というのは所得から1,000ドル引いて、それから税金を計算するという事なんですけども、非常に所得が高い方ですね、そちらは所得控除が有利だと思います。一つ問題があって、領収書がクラブに送られてくるんですね。クラブに送られてくるので、それをきちんと保管してないと控除が受けられない。実は先程、白河西で2018-2019年の半端な数字267.86ドルというのは私がちょっとマイロータリーからやってみようということで、3万円をカードで振り込んで寄付をさせていただいたんですが、非常に出席率が悪いもので領収書がレターケースに入っていたのをすっかり見落としまして、確定申告に間に合わなかったということがございましたので、出席率の悪い方は気を付けていただきたいなと思います。今回は11万とか結構な金額が戻ってくるので忘れないようにしていただきたいなと思います。今までは寄付の仕方、次は資金の利用方法ですね。ロータリー財団の資金の利用方法が6番となります。地区補助金として活用するということは地区補助金として活用する。地区補助金は割とどんな事業というか、かなりクラブにだけというわけじゃなくて、ある程度その地域に広まったりするようなものであれば認められるようです。但し、その財団セミナーに必ず参加したり、地区補助金管理セミナーとかそういうものに出ないといけないということがあります。地区で決めていいようなんですけど、最終的な書類とかはやっぱりロータリー財団に提出しなきゃいけないということで、そこら辺の書類上の問題とかがあります。あともう一つ、グローバル補助金としての活用というのがあります。これは国際的かつ長期的活動になるんですけども、プロジェクトの下限が決まって3万ドル以上、300万円とか330万円以上のプロジェクトじゃないと認められないということと、6つの重点目標というのがありましてここに書いてあるんですけども、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、こういった6つの目標の一つ以上含まれているもののプロジェクトだということです。何か関連付けちゃえばどれかには入ると思うんですけど

も、3万ドル以上のプロジェクト希望というのが必要となっています。あと、他のクラブですね。単独クラブだけではなくて、2つ以上の相手方のクラブも必要ということと、相手方クラブからも支出が必要、5パーセントくらいだということなんですけども、それくらいの支出を貰わないとできないということになっています。次に、コロナに対する対応ということですね。今年は特別でコロナということで世界的に流行してる中で、国際ロータリーはじゃあどんなことをやっているんだということですが、国際ロータリーはこれは災害というふうに捉えていて、災害支援の一つとしてやっているようです。災害救済基金ということで、特別な寄付の中からやっているということです。特にここに重点を置いたグローバル補助金だったり、地区補助金については今のところかなり認められやすいということです。目標とすれば皆さんから寄付を集めたいということが、寄付を集めたいという理解を進めてもらいたいということがロータリー財団の目標だとは思いますが、私のほうから上手く説明ができないんですが、ロータリーボイスというのがありまして、そこに私が寄付する理由というところが幾つかあったんで、そこをちょっと抜粋してみました。読み上げます。良いことをする機会を与えてもらえ、ただお役に立てれば幸い喜んでいただければ良いという気持ちしか正直ありませんでした。アーチ・クランフが作った財団への最初の寄付も目的は何であれ、良いことのためにと寄せられたものではなかったでしょうか。日本人は寄付する力があり寄付する気はあるけれども、目立つことをすると売名行為と取られたり、変な見方をされるのを嫌います。実際に寄付した人をそういう目で見られる傾向があります。「陰徳」が美徳とされ、私も以前は寄付しても名前は絶対出さないで下さいとしましたが、しかし、今はむしろ堂々と寄付しています。日本でも寄付する文化を築きたいという思いで、寄付を売名行為だと言われても気にせずに名前を出すことに躊躇しなくなったのです。だから、皆さんも恐れずにどんどん寄付しましょうと仲間に呼びかけています。ロータリー財団は組織として優れ管理も行き届いています。すべてのロータリアンができる限り支援を財団に送るべきだと思います。世界で最も素晴らしい奉仕団体に寄付できることをとても幸運に思います。力強いロータリー財団は力強い国際ロータリーを作ります。そして、より良い国際社会の実現にも繋がります。ということで、ご理解になった方は是非お願いしたいと思います。また、税法上のメリットを考えると一日大体200円位ですね。200円位のところで国際的に貢献してるという気持ちにもなれたりしますので、是非お願いしたいと思います。つたない話ですけども、以上でロータリー財団の説明を終わりたいと思います。ありがとうございました。